

隊友千葉だより

平成24年7月号 千葉県隊友会事務局

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

【事務所 開所時間】
原則として月・水・金 1000～1500
(月・水：土屋 金：内田)



若い隊員の案内で研修。基地司令はじめ皆様の支援に感謝。



宮地副会長挨拶

海自は、艦艇主体と思われがちだが艦艇と航空は人的にもフィフティフィティ。固定翼機操縦士、戦術航空士、整備員、基地要員は、ここ下総で必ず教育を受ける。下総は海自航空のメッカである。



体験喫食 金曜の昼食は、定番 海自カレー。一般の参加者からもおいしいと好評。



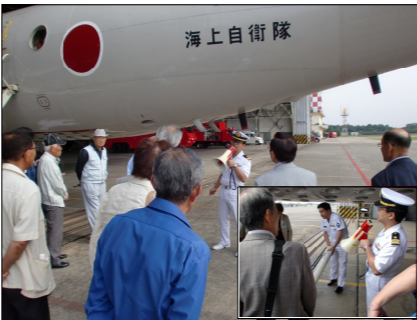
各組毎 記念写真に納まる



SH-60J型実機教材のブリーフィング【3術校】整備要領、性能の説明に聞き入る。



P-3C哨戒機整備のブリーフィング【群第203整備補給隊】航空機の定期整備等の要領に納得。



P-3Cの運用・性能のブリーフィング【群第203教育航空隊】潜水艦の探知・追跡・攻撃要領等の説明。右下はソノブイの説明。

海自下総航空基地研修

海自航空術科教育等の現状を知る

梅雨の晴れ間がのぞく、6月15日(金)、特別会員、会員の家族・知人38名を含む110名が参加、下総教育航空群及び第3術科学校を研修した。最初に山作教育航空群司令の挨拶を頂いた後、群及び学校の任務・編成について説明を受け、その後4個組に分かれSH-60J型実機教材、航空機、整備機及び資料館を研修した。抽選で選ばれた20名は、P-3C哨戒機2機に分乗、1時間15分に亘り、茂原・大東崎沖まで飛行し海面すれすれの哨戒飛行の実相を体験し大満足であった。本研修により、海自航空部隊の現状、術科教育、航空機の性能・運用及び対潜作戦の概要を知ることができた。中国海軍の増強が続く中、尖閣、東シナ海等領土・領海の防衛のため、この様な対艦・対潜水艦作戦能力の向上は急務であり、現役隊員の益々の精進を期待して研修を終えた。

下志津駐屯地広報ツアーについて (お知らせ)

下志津駐屯地では一般市民の方をお招きし、広報ツアーを実施しています。

- 実施要領等
 - 時期 毎月第2火曜日 10時40分～13時30分(基準)
 - 実施項目 体験喫食、ブリーフィング、広報史料館見学、音楽演奏
- お申し込み方法

下記の連絡先へ直接電話して申し込みください。(要予約)

【連絡先】
下志津駐屯地 高射学校広報室
Tel:043-422-0221 (代表) ※受付時間 平日08:00～18:00
- その他

食費は徴収させていただきます。(昼食代375円)

会費メニュー(下志津駐屯地名物創立)

下志津カツランチ

カツをながめてもどき、ソースをながめてもどき、お肉をながめてもどき。

下志津タンメン

ピチツのつく旨醤油 麺の旨さを引き立てる

※ 下志津駐屯地名物創立2種(御膳部)のつくりずれが一方向ご賞味いただけます。(どちらにならぬかお問い合わせください。)

知人・友人等にも紹介し、盛り上げて下さい。毎月第2火曜日に実施。下志津駐屯地 高射学校広報室(043-422-0221(代表))に申し込み。



空挺降下



観閲行進

相談役を委嘱

4月19日(木)、山田会長は、副会長・地元支部長・駐屯地担当理事役とともに下志津駐屯地司令兼陸自高射学校長 掛川壽一陸将補を表敬訪問、相談役就任をお願いし、快諾を得た。懇談の中で退官者の隊友会への入会促進をお願いするとともに災害情報協力員制度等を説明した。

前列、向かって左から富田副会長、掛川司令、会長、佐藤千葉若葉支部長
後列、同、中尾四街道支部長、天草・大根理事役



予備自講話を実施

乃坂元木更津支部長は、6月26日(火)、習志野駐屯地で召集訓練中の予備自衛官に対し1時間に行ったり防衛講話を行った。乃坂元支部長は、中国問題に造詣が深く、毎年数回にわたり講話して頂いている。今回は、「尖閣問題を考える」と題して講話された。

尖閣諸島には、明確な実効支配を。国家と国民に領土を守る強い意志があって初めて国家と国民の尊厳が守られる。・・・傾聴する予備自



事務局からの連絡事項

24年度隊友会定時総会終了
会長・事務局長が出席。各議案に賛成した。皆様にお願ひした議決権行使は、2,238名(葉書返送2,041名、我孫子・白井・大日各支部の委任者名簿195名及びメールでの委任2名)の方から委任を頂いた。委任率は約66%であり、目標をほぼ達成。来年も同様な方法で議決権行使をお願いいたしますのでご協力を。

また、総会後の表彰式で小渡・富樫両理事役(県会長推薦)及び下総教育航空群(即日入会者多数の功績等で海幕長推薦)が表彰された。

隊友が作る特産品の購入を
収益事業の新たな試みとして隊友が作る特産品の販売を開始。今回は鹿児島県隊友会員が作る薩摩本格芋焼酎「隊友」の販売です。購入方法は県ホームページ等を見て。また7月隊友紙配付に併せ購入用紙を同封。おいしい焼酎です。是非ご購入を。

在葉部隊の夏祭り
8月4日・5日 習志野駐屯地
8月8日 下志津・松戸・木更津各駐屯地、松戸予備日9日
九都県市防災訓練
9月1日(土) 12時から15時 市川市江戸川河川敷緑地にて。(主要会場訓練)

各地で支部総会開催

総会・防衛講話・懇親会を実施

館山支部【川村 慶支部長】

5月12日(土)、16時から館山コントロールクラブ・クラブハウスにおいて49名が参加し、23事業報告・24事業計画等を審議した後、日本会議会員青木義博氏を講師に迎え、「誇りある日本を目指して」と題した講演を聴いた。懇親会は、支部と「館空会」合同で実施し、中田芳基第21航空群司令及び各隊司令等約20名、海友会会長、館空会会長、榎本・太田両市議会議員を来賓に迎え、総員約80名で、ヘリコプターなどを話題にして楽しく語った。

木更津支部【柏谷 健蔵支部長】

5月12日(土)、16時から市内ホテルにおいて、総会、講話及び懇親会を開催。総会は、36名が参加し、国歌斉唱、物故者に対する黙祷、会長挨拶、県隊友会副会長祝辞に続き、議事(事業報告・計画、決算・予算、役員人事)を行った。その後、清田安志第1ヘリ団長を講師に、「東日本震災におけるヘリ団の活動状況」と題した講話を聴講した。懇親会は、清田ヘリ団長、本橋稔彦海自航空補給処長、三谷直人空自第1補給処長及び陸海空自衛隊主要幹部・上級先任曹長、遠藤隆二郎木更津ポリウム会会長、協力団体等代表、約20名を来賓に迎え、会話を弾ませた。

市川支部【永井 博支部長】

5月13日(日)、13時から市内において総会及び懇親会を開催。総会は、10名が参加し、県の事業計画の紹介とそれに対応した支部の活動計画の説明があり、承認された。特に、本年は、九都県市防災訓練の会場が市川市と指定されていることもあり、県隊友会に対し研修を含め、参加を呼び

かけた。また、災害情報協力員は、自衛隊への通報のみならず、市への情報提供へ、その輪を広げる方向で検討中である。懇親会は、千葉地本船橋出張所長兼ねて市川募集案内所長 峠 功喜1陸尉を来賓に迎え募集の現状、市民の自衛隊に対する認識等について話を聴くとともに、園浦健太郎前衆議院議員を迎え懇談した。

白井支部【増山 普一支部長】

6月17日(日)、市内において12時半から会員21名が参加して総会を開催。その後、山作房彦下総教育航空群司令、植松則彦基地隊司令、多田育民白井市議会議員及び齋藤美鈴元防衛モーターを来賓に迎え、昼食懇談会を実施。そこでは参加者全員が近況報告を行うとともに日本舞踊及び詩吟の発表が行われ大いに盛り上がった。

千葉稲毛支部【櫻井 武之支部長】

5月26日(土) 15時から市内において会員11名が参加して総会及び懇親会を実施。支部長挨拶に続き、23年成果・24年度事業予定を審議した後、門山宏哲(ひろあき) 自民党千葉県第1選挙区支部長及び小松崎ふみよし市議を来賓に迎えて懇親会を行い情報交換・意思疎通を図った。



議員を囲み盛り上がる懇親会(稲毛支部)

八街支部【鬼島 紘志支部長】

5月26日(土)、17時から市内において総会及び懇親会を開催。総会は、国旗に対する敬礼、支部長挨拶、議長選出、会務・会計報告を含む議案審議の順で行われた。続く、懇親会には、北村新司八街市長、長谷川健一前八街市長、山本義一県議会議員、湯淺祐徳八街市議会副議長、石井孝昭八街市議会議員及び秋元真利(まさとし) 自民党千葉県第9選挙区支部長を来賓に迎え、総勢50名をもって盛会のうちに終了した。

山武東金支部【若梅 友男支部長】

6月23日(土)、13時半から東金市中央公民館において会員29名出席で総会を行った後、15時から市民を含む約100名の聴衆を集め、山之上哲郎第1空挺団長を講師に迎え「備えあれば憂いなし」という演題で東日本大震災における第1空挺団の活動と教訓について1時間半に亘ってお話し頂いた。素晴らしい講演で内容に感動し、目を押さえる聴衆多数であった。懇親会は、市内宴会場に場を移し、志賀直温東金市長、佐藤晴彦横芝光町町長、阿井伸也・石橋清孝両県議会議員、鈴木 豊山武郡市中央消防署長、野沢敏彦千葉偕行会事務局長、山之上団長、小原浩信空挺団第3普通科大隊長(山武東金地区担当)、同小林良正小隊長、高野洋同本部最先任上級曹長、野口健太郎地本茂原地域事務所長及び門 護地本成田地域事務所長他多数の来賓を含む50名が集い、盛会のうちに終了した。

印西支部【津村 隆尋支部長】

6月24日(日)、印西市文化ホールにおいて総会及び懇親会を開催。総会には15名が出席、国歌斉唱、黙祷、支部長挨拶に続き、瀧田敏幸県議会議員、白須賀貴樹自民党千葉県第13選挙区支部長及び金丸和史印西市議会議員に祝辞を頂いた。懇親会には、山崎山洋印西市長、金丸議長、山作房彦下総教育航

春の叙勲受章

【敬称略】

- 瑞宝小綬章 小川 克彦【鎌ヶ谷支部】
- 瑞宝双光章 梅澤 昭夫【白井支部】
- 瑞宝単光章 高橋 義行【柏支部】
- 宮崎 敏征【木更津支部】

24年・4月・5月・6月

入会者

祝入会【敬称略・順不同】

- 【印西】志野 慶一(海)
- 【安房】青木 武(海)
- 【山武東金】相澤 圭介(陸)、中山 徳仁(陸)
- 【佐倉】小田 輝雄(海)
- 【館山】稲垣 米蔵(海)、小畑 敏之(海)
- 【船橋】黒川 英美(陸)、龍相 正昭(陸)
- 【長生】畑 俊之(海)
- 【柏】小山 英雄(陸)、西川 猛(陸)、堀川 哲也(海)
- 【八千代】日野 進(陸)
- 【木更津】山口 桂(海)、鈴木 靖雄(海)、河津 和也(陸)
- 【大日精化】會田 裕介(陸)、小野 誠也(陸)、亀谷 真樹(陸)、佐藤 亮介(陸)、皿良 健太郎(陸)、寺本 翼(陸)、長井 勇希(陸)、山崎 恵二(陸)

千葉日より5月号で叙勲受章・4月入会者に掲載漏れがありました。お詫び申し上げます。



筑波宇宙センター(平成24年2月5日)

空群司令及び空挺団長代理普通科大隊中隊長石本龍一3陸佐を来賓に迎え、近況報告を含め、和氣満々にぎやかに終わった。

大日精化職域支部【川奈 勝幸支部長】

6月24日(日)、市内ホテルにおいて新入会員歓迎会を開催。13時から第1空挺団空挺教育隊長橋口3佐を講師に3・11の体験を基にした防衛講話を聴講した後14時から新入会員歓迎会を行った。会には山崎重光本社・相談役、早川建本社総務・人事本部室室長取締役、坂口恒久本社総務・人事本部室執行役員、谷 俊夫成田製造所所長、林 幹一県議会議員、小山昭成田市議会議員、井上敏憲空挺団副団長及び橋口空挺教育隊長を来賓に迎え、約100名が集って8名の入会を祝った。北海道の部隊出身の新入会員は、ラッパの経験を生かし、先輩の前でラッパを披露、拍手喝さいを浴びた。大日支部は、成田製造所総員202名の半数99名が隊友会員であり、また職域支部は、ここ成田と同社東海製造事業所の2個支部になった。今後、千葉県隊友会としては、会社のご理解のもと、この職域支部が未来永劫続くようお互いに切磋琢磨していききたい。

東葛地区支部連合会【工藤 慎一連合会長】

7月1日(日)、松戸駐屯地において50名が参加して総会及び懇親会を開催。事業計画等を承認した後、小渡理事役が会社での体験に基づく講話を行った。本総会をもって工藤慎一東葛地区支部連合会長は2年間務めた会長から退任され、後任に豊嶋尉史我孫子支部長が支部長兼務で就任された。懇親会には、前衆議院議員渡辺博道氏、清水聖士鎌ヶ谷市長、河上 茂・武田正光両千葉県議会議員、上橋 泉柏市議会議員、甲斐俊光我孫子市議会議員、大橋 博松戸市議会議員、齋藤 健衆議院議員代理、前衆議院議員櫻田義孝氏代理、熊本義宏松戸駐屯地司令及び室園信宏関東補給処松戸支処長を来賓に迎え盛会のうちに終了した。

センター内の研修時間は一時間と、若干少ない感じはするが、見学者の多いこともあり。1日数回のサイクルで見学案内をするセンター側としては止むを得ない処置とも思われる。科学知識に疎い私ではあるが、センター内の諸物の見学では得ることの多い研修であった。

特に、展示館で見られる、今までに打ち上げたロケットの模型の展示品には納得し、ロケット打上げ音響体験では、種子島にある射場から半径3キロメートル地点で観測する映像と音響を3回繰返し放映してくれた。その音響の衝撃は航空団基地で聞くジェット戦闘機の噴射音や離陸時の轟音の比ではなく、「耳を劈く音」の言葉はあるが、それ以上の爆発的な轟音はロケットの発射から上昇する僅か15秒間の短時間帯ではあるが、心臓まで激しく叩き圧迫する強靱な音であり、この轟音が長時間続けば、人体は耐えられないのではとも思われ、これが宇宙ロケットの音であることを強く感じることが出来たし、3キロメートル以内の立入りの禁止も理解することが出来た。

午後3時に2番目の研修先である鹿島神宮に着いた。鹿島神宮(旧官幣大社)は関東最古最大の神社であり、その創設は明らかではないが、大和朝廷の武力の守護神として祀られ、かつては防人たちが長旅の武運を祈って旅立ったことなどから「鹿島立ち」の言葉が今に残されている。神宮に着いて最初に気の付いたことは、写真で見えていた第一鳥居(高さ10メートル)の姿が見えないので近くの店で尋ねると、先の地震(東日本大地震)で倒壊したとのこと、地震の被害が此の地にもあったことを知らされた。

最初に宝物館に入り、茨城県下唯一の国宝に指定されている「神剣」を見学する。全長3メートルの剣は普通の太刀の3倍の長さはある。反りのない直刀で、製作年代は凡そ1300年前の物で作者不明の剣である由。国宝の剣とは言え、此の時期、国内において鉄製の剣を作り得たのか疑

第6回県隊友会ゴルフコンペ

雨にも負けず全員ホールアウト 白井支部優勝

5月22日(火)、ムーンレイクゴルフクラブ(茂原市)において、前年度優勝の木更津支部が幹事となって開催。スタート時は、小降りだった雨もホールが進むにつれ次第に強くなる厳しいコンディションであったが最年長 田口智朗隊友(76歳)以下53名全員が無事ホールアウト、親睦を深めた。(とは言え、今後、体調には十分注意され、無理をしないで下さい。)

- 団体戦 優勝 白井支部 2位 四街道支部
- 3位 山武東金支部(B) 個人戦(敬称略) 優勝 板垣 實(四街道支部) 2位 横山政四(木更津支部) 3位 玉井秀幸(白井支部) ベスグロ 藤縄祐爾(印西支部) グロス83



田中宗隆 県議会副議長参加。白井支部の一員として優勝に貢献されました。



柏谷木更津支部長以下支部の皆様、3年連続の幹事お疲れ様でした。

問を残して博物館を出る。

帰りの集合時間を考えると、団体での境内散策では時間が足りないとの思いから単独で巨木の立ち繁る参道をたどり、奥宮の裏に鎮座する「要石」の場を探し当てた。「要石」は鳥居のある垣根に囲まれた中央に見える凹んだ20センチ位の石であった。此の石は地軸に繋がるとか、また鹿島の神の座位する「霊石」とも伝えられている。今来た参道を戻り、途中本殿の隣に聳える杉の巨木は根周り12メートル、樹齢は推定1300年とも言われ、歴史を感じさせられる神秘的なご神木に手を触れ礼拝する。

時間は過ぎて、塚原ト傳の墓所や像の立つ場所には足を運ぶことも出来ず帰路のバスに乗り、午後6時40分乗しかつた一日の研修旅行は無事に終わり、朝出発した場所に帰った。

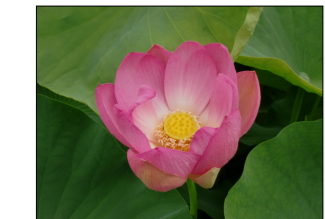
平成24年2月10日 木更津支部会員(空)



打上げたロケットの模型



要石の鎮座する所



大賀ハス【千葉公園 6月下旬】